

# 那珂川町国民健康保険データヘルス計画 概要版

## 1. 目的 (国民健康保険データヘルス計画とは)

糖尿病を始めとする生活習慣病の発症・重症化予防に重点を置き、健診・医療・介護等の各種データを活用して、効果的かつ効率的に保健事業を実施するための計画です。国民健康保険データヘルス計画では、健康なかがわ21計画(那珂川町健康増進計画後期計画)と整合性を図り、データ分析に基づき「PDCAサイクル」に沿って保健事業を実施します。

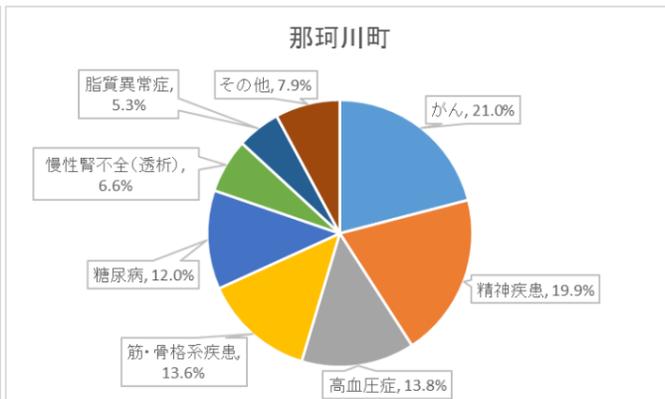
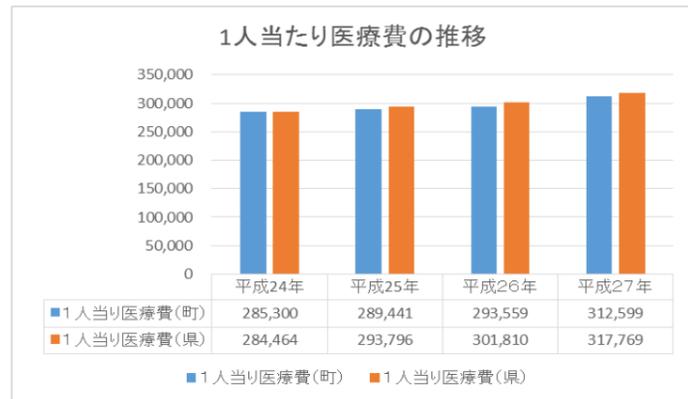
	那珂川町国民健康保険データヘルス計画	健康なかがわ21計画(那珂川町健康増進計画後期計画)
根拠法	国民健康保険法第82条	健康増進法第8条及び9条
計画策定者	医療保険者	那珂川町
対象期間	平成29～33年度	平成28～32年度(後期)
対象者	被保険者	那珂川町民
共通の考え方	健康寿命の延伸及び健康格差縮小に向けて、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図りつつ、医療費適正化をとおして社会保障制度の維持を目指す。	
主な特徴	特定健診や電子レセプト等の医療情報の積極的な活用を求めている。	まちづくりのテーマを健康づくりの面から実現するための一つの分野別計画。

## 2. 地域の健康課題

### (1) 地域の特徴

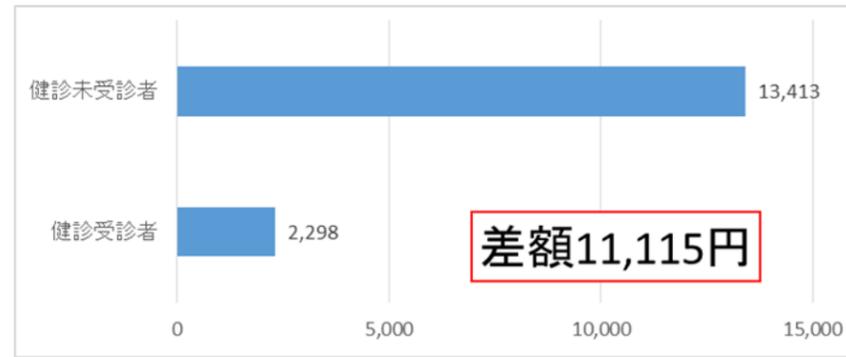
町は、国県と比較すると高齢化率が高く、医療機関を受診する65歳以上の被保険者の割合が高くなっています

項目 (H27年度)	那珂川町		栃木県		同規模自治体		国	
	実数	被保険者数	実数	被保険者数	実数	被保険者数	実数	被保険者数
総人口	18,354人	5,635人	1,958,992人	609,952人	16,426人	4,712人	124,852,975人	33,767,446人
39歳以下	34.0%	24.4%	43.6%	30.1%	37.2%	23.9%	42.8%	28.7%
40歳～64歳	36.6%	38.3%	35.1%	35.5%	34.4%	35.3%	34.0%	34.3%
65歳～74歳	11.4%	37.2%	11.3%	34.4%	13.0%	40.8%	12.0%	37.0%
75歳以上	18.0%	0.0%	11.0%	0.0%	15.4%	0.0%	11.2%	0.0%



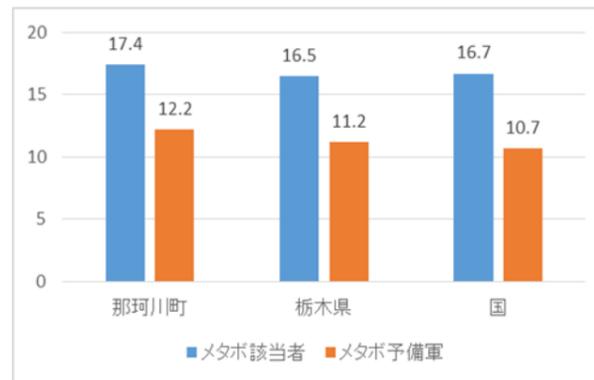
## (2) 特定健康診査・特定保健指導の状況

特定健診受診による生活習慣病治療の医療費への影響を分析するため、特定健診受診者と特定健診未受診者にかかる医療費を比較すると、特定健診未受診者の1人あたり医療費は13,413円で、健診受診者の2,298円に比べおよそ5.85倍となり、11,115円も高くなっている状況です。

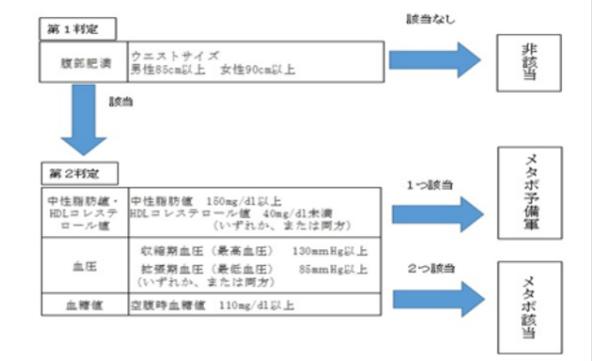


特定健診の結果、国民健康保険被保険者のメタボリックシンドローム(以下「メタボ」という。)に該当した方の状況を県平均と比較すると町のメタボ該当者は、県や国の該当者を上回っている状況です。

また、メタボ予備軍についても、男女ともに国、県に比べ、該当者が多い状態です

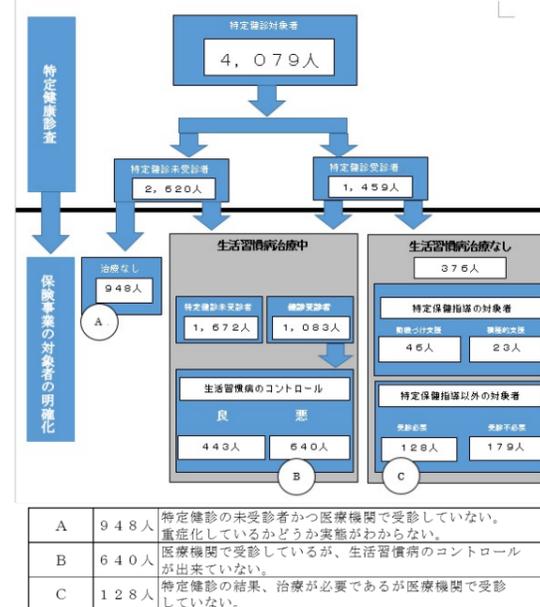


### メタボ判定方法



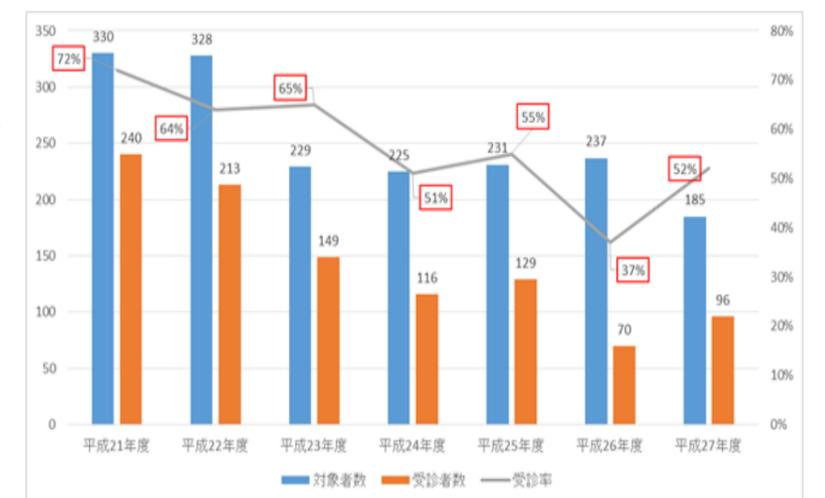
特定健診の未受診者かつ医療機関で受診していない人④が948人いることから、新規受診者を増加させる必要があります。医療機関で受診しているが、生活習慣病のコントロールができていない人⑤の640人には、今後も対策を検討し続ける必要があります。特定健診の結果、治療が必要であるが医療機関で受診していない人⑥の128人には受診勧奨を行います。

特定保健指導受診率は、平成21年度には72%でしたが、その後減少し平成26年度には37%と減少傾向にありました。しかしながら平成27年度には52%と上昇傾向がみられます。



A	948人	特定健診の未受診者かつ医療機関で受診していない。重症化しているかどうか判断がわからない。医療機関で受診しているが、生活習慣病のコントロールが出来ていない。
B	640人	医療機関で受診しているが、生活習慣病のコントロールが出来ていない。
C	128人	特定健診の結果、治療が必要であるが医療機関で受診していない。

### 特定保健指導実施率の推移



### 3. 保健事業の実施内容

これまでの取り組みをふまえて、短期、中期、長期と3段階の視野を持ち目標値の達成を目指します。

#### • これまでの取り組み内容

事業名	目的目標	対象者	事業内容 実施方法
特定健診	生活習慣病予防	国保加入者 40歳～74歳	集団検診
がん検診	がんの予防・早期発見	20歳以上	集団検診
子宮がん検診	がんの予防・早期発見	20歳以上の女性	集団検診 個別検診
乳がん検診	がんの予防・早期発見	20歳～39歳の女性 40歳の以上の女性	集団検診 個別検診
前立腺がん検診	がんの予防・早期発見	50歳以上の男性	集団検診
骨粗しょう症検診	がんの予防・早期発見	20歳、25歳、30歳、35歳、 40歳、45歳、50歳、55歳、 60歳、65歳、70歳の女性	集団検診
肝炎ウイルス検診	がんの予防・早期発見	ちよど40歳になる方 40～70歳で未検査者	集団検診
特定健診(後期高齢者)	生活習慣病予防	75歳以上	集団検診 個別検診
特定保健指導	検診結果の応じた 生活改善指導	特定保健指導対象者	動機づけ支援 積極的支援
人間ドック・国保検診補助金	生活習慣病予防 加入者の健康維持	国保加入者 35歳～74歳	受診費用から、25,000円を助成。
医療費通知	医療費の適正化	国保加入者全員	実際にかった医療費の総額を通知

#### • 成果目標

(1)短期的な目標	
①特定健診、特定保健指導受診率を前年度に比較して伸ばします。	
②運動習慣を持ち楽しく運動を続けられる人を増やします。	
(2)中期的な目標	
①医療費の伸びを抑えます。	
②健康診査、がん検診を受ける人を増やし、自分の健康状態を理解できる人を増やします。	
(3)長期的な目標	
目標達成に寄付した目標値を達成するため保険事業を実施していきます。	
指標の目安	目標値
特定健診受診率(国保)	39.0%
特定保健指導実施率	60.0%

#### (1)受診率向上対策

目標達成のため以下の対策を実施します。

#### 特定健診

##### 周知や案内

特定健診日程を網羅した「健康診査等のご案内」を毎年度作成・周知し、一定の期間内に申し込みを行います。また、町ホームページ、町広報紙、町ケーブルテレビ等のメディアを活用し、継続的な周知を行います。



##### 充実した健診体制整備と若年層へのアプローチ

町の集団検診と各種がん検診等の同日に実施します。土日の実施、女性対象の健診、山間部の公的施設での実施等、充実した体制整備を行います。また、健診、がん検診の対象者を、20歳以上としています。



#### 保健指導

##### 周知及び案内方法

健診当日に特定保健指導日をパネル及びリーフレット配布にて周知する他、対象者に対して、日程案内等を個別に通知します。



##### 健康相談及び健康教育等対策

##### 個別栄養相談

青壮年期の者に管理栄養士による、個別の栄養相談、子ども栄養相談の実施のほか、町内中学校にて小児生活習慣予防教室を実施しています。



##### 未実施者に対する勧奨方法と、日程及び開催場所の設定

未実施者に対して、個別に電話をし、初回面接日を案内し勧奨を行います。また、各健診日に合わせた初回面接の日時及び開催場所を設定します。



##### 健康教室(なかがわフィットネス倶楽部)

・ウォーキングやエクササイズ等を通して体を動かす習慣を作ること推進し、メタボ予防を目指します。



### 4. 計画の評価方法

評価については、KDBシステム等の情報を活用し、毎年行うこととします。また、データについては経年変化、国、県、同規模自治体との比較を行い次回計画に反映させていきます。

項目	内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度			
		介護保険	1号認定者数(認定率)	20.7%	20.5%						
介護	有病状況	2号認定者	0.3%	0.3%							
		糖尿病	22.0%	20.7%							
		高血圧症	57.5%	57.4%							
		脂質異常症	28.5%	28.9%							
		心臓病	66.0%	66.6%							
		脳疾患	23.2%	23.5%							
		がん	7.1%	7.8%							
		筋・骨格系疾患	49.9%	51.1%							
		精神疾患	37.6%	40.4%							
		介護給付費	1人当たり給付費	住居サービス 41,155円 施設サービス 278,235円	40,839円 275,484円						
医療費等(40歳以上)	要介護認定別	認定あり	6,984円	6,652円							
	認定なし	3,563円	3,723円								
医療	国保の状況	被保険者数	5,635人	5,346人							
		65～74歳	5,373%	41.0%							
		40～64歳	38.3%	36.6%							
		39歳以下	24.4%	22.4%							
		1人当たり点数	3,574	3,637							
		医療費の状況	受診率	650.8%	661.6%						
			外来	費用の割合	62.3%	60.1%					
				1件当たり点数	2,290	2,253					
		入院	費用の割合	37.7%	39.9%						
		1件当たり点数	47,833	49,633							
医療費分析	がん	精神疾患	21.0%	23.2%							
		脳疾患	19.9%	19.4%							
		高血圧症	13.8%	12.5%							
		筋・骨格系疾患	13.6%	16.1%							
		糖尿病	12.0%	11.2%							
		慢性腎不全(透析有)	6.4%	6.5%							
		脂質異常症	5.3%	5.0%							
		その他	7.9%	6.0%							
		医療	費用額(1件あたり)	入院	糖尿病	566,088円	542,722円				
					高血圧症	565,846円	569,666円				
脂質異常症	472,262円				496,586円						
脳血管疾患	623,725円				563,020円						
心疾患	760,683円				569,696円						
腎不全	623,272円				614,512円						
精神疾患	440,668円				436,870円						
悪性新生物	622,593円				671,226円						
糖尿病	34,379円				36,206円						
高血圧症	29,048円				26,630円						
外来	脂質異常症	27,571円	24,909円								
	脳血管疾患	36,569円	33,245円								
	心疾患	30,909円	36,407円								
	腎不全	212,432円	210,366円								
	精神疾患	26,419円	25,801円								
	悪性新生物	54,800円	57,813円								
	健診有無別	健診対象者	2,298円	2,264円							
	1人当たり医療費	健診未受診者	13,413円	13,458円							
	生活習慣病対象者	健診対象者	6,037円	5,898円							
	高血圧症	健診未受診者	35,241円	35,055円							
健診・レセ実合	健診対象者率	56.4%	54.2%								
	医療機関受診率	51.0%	49.3%								
	医療機関未受診率	5.4%	4.9%								

### 5. 地域包括ケアの実現に向けて

保健事業担当者連絡会議等に出席し、国民健康保険担当、後期高齢者医療担当、健康増進担当、介護担当等とで情報共有や意見交換等を行います。また、担当者間で連携を図るとともに地域ケア会議等への参加や情報提供、そして、町が実施する高齢者の健康づくりの取組に対し支援を行います。

